

- 1 実施日時 令和5年6月5日（月）
- 2 実施学年 第6学年
- 3 実施教科 家庭科
- 4 単元名 「朝食から健康な1日を」(B衣食住の生活)
- 5 学習の流れ



### 朝食名人になろう 朝の忙しい時間にもう一品（いためもののおかず）

- 1 朝食の材料となりそうな家にある材料と、含まれる栄養素を確認する。
- 2 食材を選び、どのようないためものおかずにするか考え、**切り方**、**炒める順番**、**ポイント**をまとめる。
- 3 考えた朝食のおかずを紹介する。



### 6 Chromebook の活用

- 朝食のおかずとなりそうな食材の絵を栄養素ごとに一覧でスクールタクトに示し、そこから自分の考えた献立の食材を選ぶ。
- スクールタクトのワークシートに、献立の名前、選んだ食材の切り方、炒める順番、考えたおかずのポイントを記入する。
- スクールタクト上にまとめた朝食の献立を、大型テレビに写し共有する。

### 7 児童・生徒の様子

子どもたちは、スクールタクトで示された食材の絵を何度も選び直ししながら、栄養のバランスを考えていた。

Chromebook に入力した献立を指し示しながら、友達同士で紹介したり、大型画面で共有したりしながら、素早くできること、食べやすいこと、季節の食材を選ぶなどの視点でも考えることを学んでいた。



### 8 振り返り

朝食の食材一覧に、旬の野菜や地域でとれる野菜を意図的に組み入れて、地産地消を意識させた。スクールタクトを活用することで、学習内容によって、季節の食材の絵を容易に入れ替えることができるので、スクールタクトで作成したワークシートを、今後の調理実習の学習においても活用し、児童に学習への見通しをもたせ、振り返りを蓄積していきながら、効果的な学習のためのツールとして活用していきたい。

